

## 令和5年度 筑波大学による医学セミナー

11月18日(土)本校階段教室において、筑波大学附属病院 総合診療科 久野 遥加先生、本校OBである筑波大学医学部生3名を講師にお迎えし、医学セミナーを実施しました。

前半では、久野先生から「総合診療医の仕事」についての講話をお聞きしました。総合診療科は、幅広い科の疾患に対応でき、地域をまるごとみることができること、治療だけでなく、地域の健康づくりや病気の予防も地域住民と交流しながら行なっていること、医療現場で総合的な診療を行うにあたって求められる観察力や想像力は、10代の今から磨くことができるので、いろいろなことに興味を持ち、経験することが大切であること、などを教わりました。

後半では、3つのグループに分かれ、3人の学生の1人1人から高校時代の学習や医学部受験、大学での生活などについて具体的なお話をしていただきました。先輩との距離が近く、親しみやすい雰囲気だったので、生徒たちは積極的に質問していました。特に、具体的な勉強方法などについてメモを取りながら真剣に聞いていました。今何をすべきか、先輩たちの経験から適切なアドバイスを聞くことができ、医学部合格へ向けて学習への意欲が高まりました。

